

今日夜7じより みんなで つくろう
市民館3階 みんなの 会館
(西成屋うら・炊き出し公庫前)
毎週金曜日 三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区萩之森屋5-23
 釜ヶ崎解放会館内釜日労働組合
 632-4273
釜ヶ崎夜間学校

ボヤキを脱し、一発

釜ヶ崎夢の大暴動 四方山話

最近の夜間学校は、どうも暗く、ボヤキ学校のようなになっている。どうも困ったことだ。
 そこで、一発、空気を、もいから、景気のいい、明るく話をしてみたいと思ふ。
 景気がよくて、明るい話、話ということになる。お祭りの話に限る。お祭り騒ぎ、という言葉があるくらいのものだ。

で、騒ぎになれば、これほどくても、暴動といふことになつてしまふ。
 そんなわけでは、ざらん暴動、の四方山話。
 たこえは、仕事が無いのにつけ込んで、単価を下げて、紅生費、諸式などでボツタクル飯場や職安窓口への不満が高まつている。
 そこで見せしめのために、大宮あたりにとまつて、京都グループ（福本あた

りがいいかも知れぬ）の車を、とりあえずひっくり返して、センターに移動、道路から二階の職安の窓めがけて石を投げる。なんてコースが考えられる。
 マ、そんな話をしながら、できたら、暴動参加者の体験談を聞いて、実際にあつた二れまでの暴動の様子、理由（原因）、そして結果を考えてみたいと思つてい

る。
 昭和三十六年（一九六一年）八月一日に交通事故にあつた仲間に対する警官の態度が、仲間の生命を脅かすもの

やめよう割り込み（朝手帳を出すときの列への...）
捨てようゴミ箱へ（夜間学校などの記事を読みあひたら）
在日韓朝鮮人の指紋押なつ拒否断固支持!

のとして怒りが爆発した。オ一次暴動、あるいは果物屋やパチンコ店などの店員とのいざこざからの暴動、また、釜ヶ崎の闘争を弾圧する西成署への怒りが爆発した暴動。
 釜ヶ崎の暴動にも時代相があるように思える。体験者から、その時の時の話を聞き、暴動によつて何が変り、何が変りなかつたか。
 また、今ある不満を解消するためには、どのような行動が有効か、集団の営みとして考えてみよう。

仕事が少ないと言ったのは言っただけ...

最近仕事が少ない、飯場のクルマが目立つようになってきたが、その内実はと言えは、今でもこんなところだが、というあきれたやうびっくりするやうの話題が出てきました。さてどうするべきか、誰しは前回に続いて有馬の飯場のことから始めました。

「今日はこれだけは言いたい。あの飯場は前貸しを全然せん、一五日間全く無一文や、十円もない。有馬の山奥やからトココもできんじ」

「諸式もメ千ヤフ千ヤ、トウフキムチは三〇〇円、サシミは千二〇〇円や、ビールは大ビン、五〇〇円、女の子がついても不思議はないぞ」

「高いだけとちがう、やり方が之げつない、朝飯に給食でついたタマゴを全部おにぎりとして、タマゴを諸式につけるとか、サシミうまいぞ言うて、す

めるんやけど、食べへんかつたら、フンサシミもよう食わんのは男とちがう、そんな奴は働らんぞもええ、と言うい

「冗談やと思てたら、実際名札をばずして仕事をさせんようにする、要するに諸式を使わんかつたら働かんということや」

「そゆに諸式の値段もわからんし、一度入り込むとなかなか飯場から出らんことになる」

「こんなこともあった、仕事がないし金もないんで、ゴロゴロしてたら、マイクで山へタテコ、フラジ探りに行くいうんや

それと皆でいって沢山採ってき、タテコごはんが出来たけど、これも諸式や、トイしは汲み取り式やのに、新聞紙を使うとつまるいうてムリにトイレットや

「パーを買わせる」

「結局ワシは一五日働いて帰る時は五万六千円しかならんかつた、一日三千七〇〇円くらいにしかならんわけや、単価の半分も残らんことになる、働いてこつやねんから、仕事もらえんかったらとないなる、諸式をとらなくても毎日千八〇〇円(うち三百円は衛生費)は出ていく、一年も二年も居る人もあるで、布団はきれいやけど、食堂やポンコツ車の中にもぬかすし、タテに布団を敷いて横にぬかす

んや、食堂では五時から起こすやろ」

「印紙は一紙貼る、一三枚で二千円やった、満期の時、親父は次の月もいらんか一枚千円やと言っし、はし、こっちや」

「役所も組合もかぶって、役所やけど今日はメ千ヤフ千や、認定もいらないたら一六番(行け言わした、中に入らふて、おっさん仕事本当にいつてらんか、ヤシとちがうかい、うて手帳返しやうん、アブしは出すけど就労証明をもらってこい、うんや」

「おかしいんばら、自分らで調べたらええのに、金は出して手帳は返さんというのも腹たつて、悪い者いじめのイヤガラセーか、役所はよっせんのかい」